

## 12月1日は 世界エイズデー

世界エイズデー（World AIDS Day：12月1日）は、世界レベルでのエイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に、WHO（世界保健機関）が1988年に制定したもので、毎年12月1日を中心に世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。



### なぜレッドリボンなの・・・？

“レッドリボン（赤いリボン）”は、もともとヨーロッパに古くから伝承される風習のひとつで、病気や事故で人生を全うできなかった人々への追悼（ついで）の気持ちを表すものでした。

この“レッドリボン”がエイズのために使われ始めたのは、アメリカでエイズが社会的な問題となってきた1990年ごろのことです。

この頃、演劇や音楽などで活動するニューヨークのアーティスト達にもエイズが広がり、エイズで死亡する人々が増えていきました。

そうした仲間達に対する追悼の気持ちとエイズに苦しむ人々への理解と支援の意思を示すため、“赤いリボン”をシンボルにした運動が始まりました。

この考えに共感した人々によって国境を越えた世界的な運動として発展し、UNAIDS（国連合同エイズ計画）のシンボルマークにも採用されています。

レッドリボンは、

**あなたが、『エイズに関して偏見をもっていない、エイズとともに生きる人々を差別しない。』**  
というメッセージです。 このレッドリボンの意味を知り、エイズをみんなで考えましょう！

### HIV と エイズ は・・・ちがう？

HIV ⇒ Human Immunodeficiency Virus ⇒ ヒト 免疫不全 ウイルス

※ 「HIV」に感染し、治療をせずにいると、**免疫力がだんだん弱くなり、**

※ 数年～10年で、**健康な人であれば何ともない** **菌やウイルス** で 様々な病気がおこります。

※ その病気が、「エイズ指標疾患」にあてはまると、「**エイズを発症した**」と診断されます。

エイズ ⇒ Acquired Immune Deficiency Syndrome ⇒ こうてんせいめんえきふぜんしょうこうぐん 「**後天性免疫不全症候群**」  
AIDS

## 感染経路は・・・？

HIV（ウイルス）を含む**体液**（血液、精液、膣分泌液、母乳、等）が相手の**粘膜部分**（主に口の中、ペニス、尿道、膣、直腸など）や傷口などに接触することで、感染の可能性があります。自分がHIVに感染していることが分からないまま生活を続けてしまうと、自分自身の健康を損ねたり、感染を拡大してしまいます。

## 感染者・患者数は・・・？

<厚労省：年4回発表> 全国で新たにHIV（ヒト免疫不全ウイルス）に感染した人数

月	新規感染者数	月	新規感染者数
4～6月	146人	7～9月	261人

昨年、日本国内の累積感染者・患者報告数は**2万人を超えた**ことが明らかになりました。

## 日本では、1日に約4人が新たな患者に・・・

日本は、先進国の中で、HIV感染者・エイズ患者の発生が増加している、数少ない国!

感染経路や予防策は明らか。しかし、感染者数は増加している・・・なぜでしょうか？

原因はHIV及びエイズに対する社会的関心の低さ、抗体検査受験者の減少があります。予防策が明らかでも、一人ひとりが関心を持ち、正しい行動をとらなければ意味がありません。

## 世界の状況は—

毎日6800人が、HIVに新たに感染し、5700人がエイズにより死亡しています。

HIV感染者数は現在わかっているだけで、推定3530万人。

HIV関連疾患による死亡者数は横ばいですが、その理由は治療により寿命が延びているためです。

**今もってHIV感染者の総数は増えているのが現状です。**

医療の進歩により、HIV・エイズは死と直結する病気ではなくなりました。

しかし今も多くの方が苦しんでいる病気です。

みなさんもHIV・エイズを他人事とせず、この機会に自分ごととして考えて下さい。

一人ひとりが、この現状に気づき（感じ）、考え、行動しましょう！！